

デザイン書体

■ モトヤアポロ 1

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 2

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 3

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 4

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 5

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 6

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 7

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアポロ 8

永遠に伝えたい書体

■ モトヤステンシルアポロ 2

永遠に伝えたい書体

■ モトヤステンシルアポロ 4

永遠に伝えたい書体

■ モトヤステンシルアポロ 6

永遠に伝えたい書体

■ モトヤ丸アポロ 4

永遠に伝えたい書体

■ モトヤ丸アポロ 6

永遠に伝えたい書体

■ モトヤ丸アポロ 8

永遠に伝えたい書体

■ モトヤバーチ 1

永遠に伝えたい書体

■ モトヤバーチ 2

永遠に伝えたい書体

■ モトヤバーチ 3

永遠に伝えたい書体

■ モトヤバーチ 5

永遠に伝えたい書体

■ モトヤバーチ 6

永遠に伝えたい書体

■ モトヤゴチカ 4

永遠に伝えたい書体

■ モトヤゴチカ 6

永遠に伝えたい書体

■ モトヤゴチカ 8

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアラタ 2B ※1

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアラタ 4 ※1

永遠に伝えたい書体

■ モトヤアラタ 6 ※1

永遠に伝えたい書体

※1) 2017年8月に追加予定の書体

モトヤゴチカ 8 30pt

伝統と力強さと柔らかさを感じさせる

モトヤアラタ 2B 10pt

モトヤ書体の開発は 1950 年代から始まり現在に至っています。この間、モトヤ書体は、鉛活字、タイプ活字、写植用文字盤、デジタルフォント（ビットマップフォント・アウトラインフォント）と様々な組版手段に対応し、その製品形態を変えてきました。しかし永年にわたる書体開発の歴史の中で、変わらないものが、「可読性」と「文字の美しさ」の追求です。

モトヤバーチ 3 16pt

漢字固有の造形を考えると、日本語書体は欧文のように空間を埋めていく書体ではなく、空間を生かしていく書体であるといえます。

モトヤアポロ 6 28pt

清廉かつモダン

モトヤ丸アポロ 6 32pt

仮名は書体の表情を変える

モトヤステンシルアポロ 4 22pt

幅広いシーンで効果的な表現が可能

モトヤアポロ 3 16pt

「可読性」の良さは、読んだ時の心地よさをもたらすと同時に、目を疲れさせない効果も生みます。言い換えれば可読性のいい書体は、人にやさしい書体だと言えます。